

# 経大なでしこ全国の舞台で大活躍

経ス



8月14日に名古屋ガイシホールで全日本学生弓道選手権大会が開催された。本学弓道部（女子）は昨年の関西学生弓道連盟リーグ戦で、僅かの差で試合に敗れ悔しい思いをした反省を活かし、今年度は「自分の壁を越える」をテーマに、毎日の通常練習以外にも、月1回の合宿を敢行しこの全日本選手権大会に照準をあわせて部員一丸となって猛練習をこなしてきた。

そして迎えた大会当日、本学からは狩野智美さん（人間科学4年）、田郁さん（人間科学3年）、芝里菜さん（経営2年）の4人に、柴春田コーチと一緒に、見事全国ベスト8入りを果たした。ここまで勝ち残れた勝因を選手達に聞いてみると、「試合に出場している選手だけでなく部員全員で矢を射いるつもりだった」とのこと。

# 弓道部 ベスト8

発刊：大阪経済大学  
スポーツ文化振興室

経市



三名が代表として出場。203校が出場した女子団体戦予選では12射のうち9中の成績を残し見事、予選2位で決勝トーナメントに進出を果たした。続く本戦トーナメントでは予選成績が上位であったため1回戦はシードとなり、2回戦からの登場となつた。2回戦では、東北学院大学を下して勝ち上がってきた関東の強豪校、慶應義塾大学と対戦。

「相手は強豪校ですが、予選の調子なら勝てると思いました」とは主務の山口彩央里さん（経営4年）の談。この言葉通り本戦10中、慶應義塾大学8中で見事勝利し準々決勝へと駒を進めた。次の準々決勝では、同じく関東の強豪校である日本大学に、本学6中、日本大学8中で残念ながら敗れるも、2年前のベスト4に続き、見事全国ベスト8入りを果たした。ここまで勝ち残った勝因を選手達に聞いてみると、「試合に出場している選手だけでなく部員全員で矢を射いるつもりだった」とのこと。

今回の結果は、選手達の日々の努力はもちろんですが、普段から弓道部を温かく見守ってくれている関係者、保護者の皆様、卒業生、その他多数の方々の支援の結果であると存じます。この場を借りて御礼申し上げます。

佐藤監督の結果は良かったと思いますが、本来の力を引き出せばもうっと出来ると思いましたし、新たな課題も見つかりました。次はその課題に取り組んでいきたいと思っております。温かい応援ありがとうございます。

この結果は皆さんの支えがあつてのことと感謝しています。次のリーグ戦でも引き続き全力で頑張りますので応援よろしくお願いします

狩野主将

